

平成 29 年第 12 回名取市教育委員会定例会会議録

1 会議の年月日

平成 29 年 12 月 21 日（木）

2 会議の場所

市役所 6 階東側会議室

3 出席した者

教育長 瀧澤 信雄

教育長職務代行委員 武田 堆雄

教育委員 相原 芳市

教育委員 浅野 かおる

教育委員 洞口 ひろみ

4 欠席した者

なし

5 説明のために出席した者

相澤教育部長兼庶務課長事務取扱、及川理事兼学校教育課長
大友教育部次長兼文化・スポーツ課長、五十嵐生涯学習課長、
佐藤教育部企画員兼庶務課長補佐、高橋主幹兼庶務係長

6 議事日程

日程第 1 前回会議録の承認

日程第 2 会議録署名委員の指名

日程第 3 教育長報告

(1) 一般事務報告

(2) 行事予定

日程第 4 議事

議案第 39 号 (仮称)名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画の制定について

議案第 40 号 教育委員会事務局職員・教育機関職員の人事について

7 開会時刻

午後 3 時 30 分

8 会議の概要

瀧澤教育長

只今より、平成 29 年第 12 回名取市教育委員会定例会を開催いたします。

本日の会議日程について、「名取市教育委員会会議規則第 10 条第 2 項」の規定に基づき、
日程第 4 議事において、人事案件 1 案件を追加したいと思います。

このことについて、ご異議ありませんか。

全委員

異議なし。

瀧澤教育長

なければ、承認といたします。

瀧澤教育長

次に日程第1「前回会議録の承認について」ですが、前回、11月29日開催の第11回定例会会議録については、先日、各委員宛配布済みであります。

この内容について、ご質疑等ありませんか。

全委員

異議なし。

瀧澤教育長

なければ、会議録について承認といたします。

日程第2、本日の「会議録署名委員」に相原委員並びに洞口委員を指名いたします。よろしくをお願いします。

日程第3「教育長報告に入ります。(1)一般事務報告について教育部長から報告をお願いします。

相澤教育部長兼庶務課長事務取扱

それでは、資料は2ページになります。

私からは、12月7日から20日までの会期で行なわれました12月定例会市議会について報告いたします。

はじめに、教育委員会関係の一般質問ですが、今回は6名の議員から21件の質問があり、うち教育長答弁が16件、市長答弁が5件でした。

一般質問の内容は、「市民協働の進展について」、「スポーツ振興施策について」、「性的マイノリティーLGBTについて」、「志教育支援事業について」、「選挙事務と投票環境の改善、投票率の向上について」、「学校教育について」、「キャリア教育について」、「奨学金制度について」

これらについて、適宜回答しております。その内容については、本日資料をお渡ししておりますので、後でご覧をいただきたいと思っております。

また、前回の定例会にて承認いただいた「12月補正予算」及び「和解について」につきましては、原案のとおり議決されております。

私からは以上です。

後は、各課からの報告となります。

瀧澤教育長

それでは各課の報告に入る前に私から1点報告をさせていただきます。

2ページの20番、「平成29年度全国中学校体育大会第25回全国中学校駅伝大会」についてです。増田中学校の男子チームが県大会で優勝したことにより、この全国大会に出場いたし

ました。17日に滋賀県の野洲市で開催されました。各都道府県から1校と、開催地等のチームを含めて49チームが出場し、増田中学校は後半かなり追い上げ25位と健闘しております。

なお、大会には補欠を含めて生徒9名、それに顧問の教師2名が参加し、当日は私と教育部長も応援に駆け付けております。以上報告をさせていただきます。

瀧澤教育長

それでは、庶務課からお願いいたします。

相澤教育部長兼庶務課長事務取扱

庶務課からは特にございません。

瀧澤教育長

学校教育課お願いいたします。

及川理事兼学校教育課長

学校教育課から、1点お話しいたします。

2ページ7番の「志教育支援事業実践発表会・第4回サミット」についてです。当日は、文化会館大ホールを会場に700名を超える参加がありました。児童生徒がこれまでの活動を振り返り発表し、将来の名取市について考える機会となりました。成果として、社会に貢献する意識の高まりと小中高の連携が強まったことが確認されました。課題としては、次年度への確実な引継とさらに社会貢献の心を育てていくことが挙げられました。以上です。

瀧澤教育長

それでは生涯学習課お願いいたします。

五十嵐生涯学習課長

生涯学習課からは、1点ご報告させていただきます。

2ページ18番「閑上公民館建設に向けての説明会」を開催いたしました。主に新しい閑上公民館建設に向けてワークショップに参加して頂いた地区の方に、新閑上公民館の建物の素案を見ていただき説明会をいたしました。

生涯学習課からは以上です。

瀧澤教育長

それでは文化・スポーツ課お願いいたします。

大友教育部次長兼文化・スポーツ課長

文化・スポーツ課からは特にございません。

瀧澤教育長

只今報告のあった内容について、ご質疑等ありませんか。

武田教育長職務代行委員

まもなく2学期が終ろうとしているのですが、名取市内小中学校の現在のインフルエンザ

の状況を教えてください。

及川理事兼学校教育課長

だいぶ前に1回小学校で学級閉鎖になり、その後中学校でも学級閉鎖になりましたが、その後広がりを見せずに今のところ小康状態となっております。

武田教育長職務代行委員

分かりました。

瀧澤教育長

他にございませんか。

全委員

特になし。

瀧澤教育長

なければ承認としたいと思います。

それでは次、(2)の行事予定について説明をいたします。まず教育部長より説明をいたします。

相澤教育部長兼庶務課長事務取扱

それでは、資料は3ページと4ページになります。私からは特にありませんが、次回の定例会及び懇話会の日程につきましては、後の協議の際にお願いします。あとは、各課から報告をさせていただきます。

瀧澤教育長

庶務課お願いします。

相澤教育部長兼庶務課長事務取扱

庶務課からは2点ございます。

4ページ28番でございます。来年の1月25日に、「平成29年度市町村教育委員研究協議会」が文部科学省の講堂及び会議室で開催されます。こちらについては洞口委員に出席をしていただくことになっております。

続きまして30番、1月31日ですが「平成29年度宮城県市町村教育委員教育長研修会」が仙台のホテル白萩で開催されますが、教育長と全委員出席で予定しております。

庶務課からは以上です。

瀧澤教育長

それでは学校教育課お願いいたします。

及川理事兼学校教育課長

学校教育課から、2点お話しいたします。

4ページの6番「生徒指導問題対策委員会」についてです。この委員会は、市内小中学校

の校長、生徒指導担当教員のほか、岩沼警察署をはじめ、PTA や関係機関の方々が委員となっており、生徒指導に係る問題についての協議や、情報交換を行います。今回は各学校の担当者も集まり、拡大委員会とし、「不登校」をテーマに、各学校の取組等について情報交換していく予定です。

3 ページの 2、3 番「2 学期終業式」「冬季休業」についてです。明日、小・中学校では 2 学期終業式が行われます。長い 2 学期でしたが、特に子どもたちの命に関わるような大きな事故もなく、無事終了することと思います。冬季休業は 1 月 8 日までとなり、1 月 9 日から 3 学期が始まります。以上です。

瀧澤教育長

それでは生涯学習課からお願いいたします。

五十嵐生涯学習課長

生涯学習課から 3 点説明いたします。

3 ページ 15 番になります。「平成 30 年名取市成人式」を文化会館大ホールにおいて執り行います。平成 30 年は、市内在住該当者が 784 人、市外の式典参列希望者が 47 人になります。

当日は、10 時から受付開始で、11 時の開会を予定しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

25 番になります。生涯学習推進大会として、男女共同・市民参画推進室と合同開催で、「なとり市民のつどい」を文化会館にて開催します。開会は午後 1 時 30 分になります。

開会前に、生涯学習マナビィ市民講師による実演と体験の開催、開会行事後には「青空応援団」による応援・演舞の他、公民館を 10 倍楽しむ方法の案内、俳優の渡辺 裕太氏による講演を予定しております。

閉会は午後 3 時 50 分になります。

是非、会場にお越しいただきたいと思います。なお、本日案内のチラシを用意しておりますので、後ほどご覧いただきたいと思います。

26 番「公民館の将来像を考える市民ワークショップ」になります。平成 29 年 1 月から 3 月に開催した市民ワークショップで、市民の皆様から頂いたご意見を踏まえ、「名取市公民館の将来像」の策定を進めております。その案をお示しして、意見交換を行いたいと考えております。

生涯学習課からは以上です。

瀧澤教育長

文化・スポーツ課お願いします。

大友教育部次長兼文化・スポーツ課長

特にございません。

瀧澤教育長

只今報告のあった行事予定について、ご質疑等ございましたらお願いします。

全委員

特になし。

瀧澤教育長

なければ承認とします。日程第4 議事に入ります。

議案第39号 「(仮称)名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画の策定について」を議題といたします。教育部長、説明をお願いします。

相澤教育部長兼庶務課長事務取扱

それでは、議案第39号ですが、資料では5ページと冊子になっております、(仮称)名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画とクリップ留めしております概要版になります。

本議案については、本年7月28日開催の「第2回名取市教育委員会懇話会」にて教育委員の皆様には(仮称)名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画(案)についてご説明申し上げ、ご意見等をいただいたところであります。今回、最終案がまとまりましたことから提案するものであります。計画の内容については文化・スポーツ課から説明させていただきます。

瀧澤教育長

文化・スポーツ課、お願いします。

大友教育部次長兼文化・スポーツ課長

それでは、文化・スポーツ課から、ご説明いたします。

今回、提出いたしました(仮称)名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画は、前回の懇話会において、委員の皆様方から頂いたご意見等も踏まえ、内容の加筆・修正を行い、その後、市長等への説明と調整を経て、最終的にとりまとめたものです。概要・要点と変更した部分を中心にご説明させていただきます。

まず、最初の基本構想につきましては、「1 基本構想策定の前提」「2 基本理念」「3 整備の方針」で構成されます。

はじめに構想・計画策定の経緯のページでは、3行目から4行目の生涯学習施設以降の部分の表現を修正しております。

1ページから22ページになります基本構想策定の前提は、(1)名取市長期総合計画における歴史民俗資料館の位置づけ、(2)名取市の文化財の状況、(3)名取市における教育機関等の現状と連携の可能性、(4)近隣市町村における類似施設の状況に分けております。ここでは、市長総合計画等との整合や、市の文化財や学校、公民館や図書館等社会教育施設、近隣の岩沼市など4市町の博物館等施設の状況について説明しております。

23・24ページの基本理念は、(1)ねらいと目的、(2)機能と役割に分けております。ここでは、資料館は、市の歴史文化資源の保存・活用の拠点施設の他、まちづくりや観光振興にも資する施設として整備すること、通常の資料館を持つ4機能として調査収集・資料保存・展示公開・学習交流に加え、観光の機能を持たせる、5つの機能・役割を持つ資料館とすることを説明しております。

25・26ページの整備の基本方針では、(1)施設整備の基本方針、(2)対象とする資料、(3)展示の方針、(4)事業実施の基本方針、(5)運営の基本方針、(6)将来へ向けてに分けております。ここでは、センター施設となる現図書館とバックヤードとなる文化財資料整理室の既存の2つを活用整備し、一つの資料館としての機能を持たせること、市内の文化財等のフィ

ールド施設との連携を重視すること、展示は常設・企画展示の2本柱とし、常設は展示建物が2棟のため、考古系と歴史民俗系の2大別とし、展示では模型・映像・写真等を積極的に活用すること、施設の運営は当面市の直営で行い、将来的には、管理運営について指定管理も検討すること、市民や団体の参加・協働や関連施設との連携すること、また、既存施設を活用した施設であることから、将来的には本格的な資料館等を検討することを説明しております。

次の基本計画につきましては、大きく分けて「施設計画」「展示計画」「事業活動計画」「管理運営計画」「開館へ向けて」で構成されます。

27から35ページの既存建物の現状と転用方針は、(1)建物の立地、(2)現図書館の現状と(仮称)歴史館への転用方針、(3)文化財資料整理室の現状と文化財収蔵館への転用方針に分けており、現図書館施設及び文化財資料整理室の施設状況と利用方法について説明しております。

36から45ページの(仮称)歴史館の施設設備は、(1)基本構想、(2)交流センター、(3)収蔵室・体験学習室、(4)郷土学習室、(5)古墳ふれあい広場、(6)駐車場・駐輪場、(7)ゲートに分けております。現図書館の各施設や敷地と、改修後の施設整備や用途・利用について説明しております。なお、交流センターは展示・公開施設、体験学習室は体験施設、郷土学習室はライブラリー、古墳ふれあい広場は親子が楽しめる遊具等の遊び場としております。

33ページ右下の古墳ふれあい広場や42ページの図、43ページのキャプションの表記を雷神山古墳造形に、また、同43ページの7・8行目の形状や方向から検討するとともに、の部分の表現を修正しております。

46から47ページの(仮称)文化財収蔵館の施設設備は、(1)基本構成、(2)収蔵庫の改修に分けられ、現文化財資料整理室を改修し、バックヤードとしての収蔵機能強化を図ることとしております。また、47ページのキャプションと、6・7行目の表現を高層ラックに修正しております。

次に48・49ページの常設展示の考え方は、(1)展示のねらい、(2)展示の基本方針、(3)展示の構成に分けています。ここでは考古系展示と、歴史・民俗系展示という2つの展示ゾーンの大別及び、現在策定している歴史文化構想の6つのテーマを核とした展示を基本とし、フィールド施設への誘導、メディアを効果的に活用した展示を行いうことを説明しております。

50から57ページの展示の内容と展開は、(1)考古系展示ゾーンの展示概要、(2)歴史・民俗系展示ゾーンの展示概要に分けております。ここでは、両展示ゾーンの展示のねらいやテーマを整理し、①愛島・高館の森や海辺の丘と縄文の暮らし、②雷神山古墳と花開いた古墳文化、③名取郡の成立と実方中将、④熊野三山と名取老女、⑤増田宿と洞口家・旧中沢家住宅、⑥貞山運河と閑上の6つのテーマを設定しております。

58・59ページの常設展示を補完する展示は、(1)オリエンテーションルーム、(2)情報・体験コーナーに分けており、常設展の内容やねらいを果たすため、映像や情報インフラを用いた補完を行うことを説明しております。

60から62ページの情報発信・広報は、館の活動で最も重要となる情報発信のために必要な事項を整理し、(1)開館にあたっての事前準備、(2)情報インフラを活用した情報発信、(3)出版物の発行についての取組を説明しております。

63・64ページの展示の場の活性化は、多くの人に利用してもらえる取組として、(1)常設展示の定期更新、(2)各種企画展の開催について、季節感の演出、展示物の入れ替え等の事項を示しております。

65から68ページの学習交流は、利用者の歴史文化に関わる学習支援や体験等についての

事項を整理し、(1)体験学習室の活動、(2)史跡・文化財探訪ツアーの実施、(3)市民生涯学習活動の支援、(4)市民交流イベントの開催、(5)関係機関と協力した事業展開についての取組事項を示しております。

69 から 71 ページ資料の調査・収集・保管は、既存や今後集まってくる資料の保存や管理についての必要事項を整理し、(1)資料調査活動との関係、(2)資料の保存・管理、(3)所蔵資料のデータベース管理、(4)所蔵資料の情報公開等の取組事項を示しております。

72・73 ページの開館概要は、開館日や休館日、開館時間、入場料などについて整理し、(1)開館と休館、(2)入場料、(3)物販事業の実施等について示しております。また、b)の文章の一部、c)の開放時間を修正しております。

74 から 76 ページの運営体制は、想定される運営方式や体制、運営への市民参加などについて整理し、(1)運営方式、(2)組織体制、(3)各スタッフの役割、(4)運営への市民参加について示しております。

77 ページの運営費の算出は、運営にかかる経費の種類や人件費を除く概算運営費となる事業活動費と維持管理費について示しております。また、全体積算内容は再整理し、金額を修正しております。

78 ページの来館目標は、近隣市町村の類似施設の状況からも来館者の目標などを設定しておりますが、来館者数を修正し、努力目標を 2 万人と設定しております。

79 ページの整備スケジュールは、平成 31 年度末の完成を目標として整備スケジュールを示しております。

最後、79 ページの今後へ向けての課題では、今後、資料館を具体化していくにあたり、①補助金の確保、②収蔵庫の改修方法の確定、③展示シナリオの検討と展示資料の選定、④展示資料の選定、⑤準備施設の開設、⑥検討委員会の設置、⑦運営支援団体の掘り起こしや育成、⑧事業実施プログラムの検討、⑨関係団体との調整、等の課題について説明しております。

以上、内容の説明となります、よろしくお願いいたします。

瀧澤教育長

(仮称)名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画については、前に懇話会で説明を行いご意見も頂戴してはりましたが、その後、市長等との調整を経た際、変更がございましたので、今概略、変更になった点の説明をいたしました。只今の説明内容についてご質疑等があればお願いいたします。

相原委員

施設は木造でもあり、防災関係とセキュリティ関係は大丈夫ですか。文化財なので夜は無人となりますし、防災とセキュリティ関係システムについてはどのようになりますか。

大友教育部次長兼文化・スポーツ課長

展示物に関して言えば、施設が木造となりますと、一般の木造住宅同等の設備となり文化財資料的にはデリケートな資料の展示が出来ないということがあります。

展示物の防災対応としては展示ケース等で資料を守ることになります。

セキュリティ設備については一般施設と同様に警報器での対応となり、消火設備についても既存の通常の消火設備の他、消火器等を要所に配置するなど、防災設備を充実させることで対応したいと考えています。

瀧澤教育長

木造ということからくる若干の制約等もあるということです。
他にございませんでしょうか。

武田教育長職務代行委員

基本的には、前の市役所跡地に図書館が出来て、その後、資料館にする。図書館で気になるのは駐車場のスペースです。来館者として想定されるのが、名取市内の歴史探訪のツアーですが、ツアーなどを行うとバスが来ます。バスを何台も止められるスペースはないですよ。その辺のところ、環境的には心配ですよ。

瀧澤教育長

今の点について課長のほうから。

大友教育部次長兼文化・スポーツ課長

今回の資料につきましては、まだ構想の段階なので具体的な土地利用についてお示しが出来ないところではありますが、今現在考えているところでは、バス1台を止められるスペースは確保したい。学校等からの見学でバスで来る場合、1台は止められるようにしたいと考えております。駐車場につきましては来館者用で30台は駐車出来るスペースは確保できるように今考えてございます。バスを縦列に駐車すると2台は止められるというところまで検討しているところでございます。その他に職員の駐車場はまた別にあります。その他、緊急時には36ページにあります、メインゲートから直接、障害者の方が中に入っていけるようにしたいと考えていますので、設計ではその辺を考えて取り入れていきたいと考えています。

瀧澤教育長

懇話会でも、これはこれとして、いずれはもっと独立した歴史民俗資料館の整備を目指すべきではないかというご意見は多く頂戴しておりました。

収蔵庫と場所が分かれていることとか、先ほどの説明にもございました、施設が木造である為の制約などはありますが、まずは既存の図書館を有効に活用するなかで、今まで出来なかったところを、この様な形で整備したいと考えていますが、将来的なところは、今後、また検討していきたいなと思っております。

他にいかがでしょうか。

全委員

特になし。

瀧澤教育長

なければ議案第39号については原案どおりしたいと思いますけれどもご異議ございませんでしょうか。

全委員

異議なし。

瀧澤教育長

異議がないものと認め、議案第 39 号「(仮称) 名取市歴史民俗資料館基本構想・基本計画の策定について」は、原案のとおり承認といたします。

次に追加議案をお願いしたいと思います。

「教育委員会事務局職員・教育機関職員の人事について」を議案第 40 号として追加提出をいたしたいと思いますので、よろしくお取り計らい願います。

人事案件でありますので、「名取市教育委員会会議規則第 7 条」の規定に基づき、秘密会議にしたいと思います。ご異議ありませんか。

全委員

異議なし。

瀧澤教育長

異議なしと認め、これより秘密会議といたします。

(秘密会議については、別途作成)

本日の議事日程は、以上であります。

以上で、本日の会議を終了いたします。

午後 5 時 00 分

以上会議の顛末を記録し、正当なることを証するため、ここに署名する。

平成 30 年 1 月 26 日

署名委員 _____

署名委員 _____